

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 531001	県営土地改良事業負担金事業				主管課名	産業課				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	久野 秀夫				
		施策	緑に包まれ、水に親しむ、快適で美しいまち									
		基本事業	愛知用水路の上部利用									
	(1)事業の概要											
	地域用水環境整備事業 総延長 L=2.3km 第1期区間 L=0.43km 第2期区間 L=1.87km 総事業費 C=800,000千円 第1期区間 C=160,800千円 第2期区間C=639,200千円 事業期間 平成20年度～ 第1期区間 H20～H24 第2期区間 H25～ 親水景観保全施設（せせらぎ水路等） 1,140m 利用保全施設（緑化、遊歩道等） 2,805m 休憩施設（トイレ）等 3箇所						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名称	単位				
							請求件数	件				
							その指標					
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
愛知県が事業主体となり、土地改良施設用地を利用した自然環境整備や修景整備工事を計画実施する。市はこれに伴う地元及び他機関との調整を行い、当該年度における事業費相当の負担金を確認し愛知県に対し請求に伴う支払事務を行った。事業完了後は施設移管を受け市施設として維持管理を行う。平成24年度から一部供用開始を行う。												
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
みよし市内における環境整備が可能な土地改良施設用地（愛知用水路）						名称	単位					
						事業箇所数	箇所					
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
水辺における自然とのふれあいの場を確保する。						名称	単位					
						自然とふれあう場所として整備された土地改良施設用地	箇所					
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
水辺に親しめる緑道をつくる。						名称	単位					
						整備延長	m					
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		件	1	1	1	1	1	1				
(6)の対象指標		箇所	1	1	1	1	1	1				
(7)の成果指標		箇所	1	1	1	1	1	1				
(8)の結果の成果指標		m	55	55	130	100	100	100				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	06	項	01	目	05
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	9,950	8,750	0	5,000	6,250	6,250				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0	0	0					
	その他	千円	0	0	0	0	0					
	一般財源	千円	9,950	8,750	0	5,000	6,250	6,250				
人件費 B		千円	1,476	1,503	1,503	1,503	1,503	1,503				
正職員従事時間×人数		時間×人	200×2	200×2	200×2	200×2	200×2	200×2				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円	100									
トータルコストA+B+C		千円	11,526	10,253	1,503	6,503	7,753	7,753				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/箇所	11,526	10,253	1,503	6,503	7,753	7,753				
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	531001	県営土地改良事業負担金事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成13年度(福田新池) から			
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
県営老朽ため池改修事業において環境整備も可能となったため、これを開始した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		
		変化した内容		

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
				根拠法令	地方財政法(第27条)
				この事務を行う根拠又は理由	地域住民の生活に潤いを与え住環境水準が高まるため、この事業が必要である。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→		
			拡大		
			縮小		
(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
	できない	→			
		追加			
		拡充			
		絞込み			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容	みよし市総合計画「緑に包まれ、水に親しむ、快適で美しいまち」に位置づけられている。	
	多少影響がある	→			
	影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	国予算に応じた進捗により成果は達成されておりこれを継続する。	
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→			
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	公園整備事業	
	ない	→			
		庁内事業	類似事業との再編の可能性	ある	
		庁外事業			ない
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
	ない	→			
		現状で適正			
		検討が必要			
		受益者がいない			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	整備完了後の施設については、みよし市(みどりの推進課)が管理をしていくこととなるが、利用者や地域住民による除草・ゴミ拾い等の日常管理も含め、管理体制づくりを進めていくことが重要である。					